

2019  
November

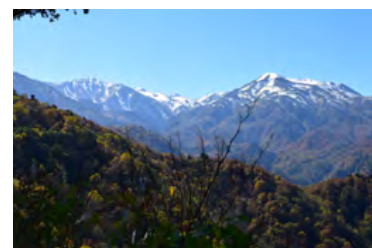
Vol.5

# 11 ガバナー 一月信



## 目次

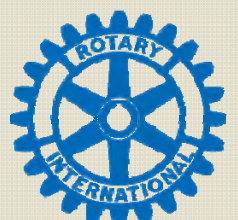
ガバナーメッセージ	1	新井RC創立60周年記念式典を終えて	15
ロータリー財団月間に際して	2	ガバナー公式訪向日程表 11-12月	17
日韓親善会議に出席して	4	新会員紹介	18
一般社団法人 国際ロータリー		9月末会員数及びMy Rotary登録率	19
日本青少年交換多地区合同機構通常社員総会	5	予定表 11月-12月	20
ホノルル世界大会参加のお願い	7	ロータリーコーディネーターNEWS	21
1M報告(2・3・7分區)	8	ハイライトよねやま	22
地区大会記念親睦ゴルフ大会報告	12	ロータリー文庫	24
燕RC「第6回中学生を対象とした 異文化相互理解セミナー」を終えて	14		



国際ロータリー第2560地区 2019-20年度ガバナー事務所

〒943-0834 上越市西城町2-3-9  
TEL : 925-512-1435 FAX : 025-512-5854  
E-MAIL m.otani@rid2560niigata.jp

# Rotary





## ガバナーメッセージ

国際ロータリー第 2560 地区

2019-20 年度ガバナー 大谷光夫（高田 RC）

秋冷の候、紅葉が美しい季節になりました。緑から赤や黄色へと変化する大自然の衣替えのなんと見事なことでしょうか。やがて寒い冬を迎えるわけですが、しばらくはこの爽やかな良い季節を楽しみたいものです。

さて 10 月 8 日（火）に地区大会記念親睦ゴルフ大会が松ヶ峰カントリー倶楽部で開催されました。当日は雨天の予報だったのですが、ロータリアンの精進の良さのせいか少し雨が降った程度で、皆さんとても楽しそうに和気藹々とプレーしていました。私は、69 組 280 名の方々と 69 回記念撮影しましたが、スコアの方は言わずもがなというところです。

10 月 26 日（土）27 日（日）両日はいよいよ地区大会です。これを書いている時点ではまだ準備に大わらわの段階ですが既に出席参加者は 1000 人近くになっています。年度最大の行事ともいえる地区大会ですが関係者一同心をひとつにして成功に向かって頑張っています。

皆様がこの一文をお目にされた時は既に終わっているわけですが『なかなかいい地区大会だったね』と言って頂けるようにと心から願っているところです。

11 月は『ロータリー財団月間』です。ロータリー財団は国際ロータリーの活動の一つの柱ともいべきものです。さまざまなプログラムを通じて、貧困の救済、健康状態の改善、教育への支援等々国際社会への貢献を果たしています。ロータリアンの皆様のより一層のご理解とご協力をお願い致します。



## ロータリー財団月間に際して

2019-20 年度

ロータリー財団委員長

新保 清久 (新潟万代 RC)

1917 年 (大正 6 年) 6 月 18 日、米国ジョージア州アトランタで開かれた第 8 回ロータリー年次大会で当時の会長アーチ・クランプが「世界でよいことをするためへの基金を作るのが極めて適切だと思われる」と演説して、その後、この基金に初の寄付 26 ドル 50 セントが寄せられました。

それから 100 年の間に財団は、ポリオプラスで代表されるように世界中で地域社会に暮らす人々に貢献してきましたが、2010 年に国際ロータリー理事会とロータリー財団管理委員会は、6 つの重点項目 (◎平和と紛争予防/紛争解決◎疾病予防と治療◎水と衛生◎母子の健康◎基本的教育と識字率向上◎経済と地域社会の発展) を設定してこの分野の支援を強化しています。

国際ロータリーは、10 月 24 日の世界ポリオデーにそれぞれの地区でスポーツイベントやチャリティコンサート、街頭募金等々のイベントを行うように奨励していますが、当地区では来年度以降に取り組みたいと思いますが、大谷年度の新たな取り組みとして「ロータリー財団感謝の集い」午餐会を新潟市内で 12 月 1 日 (日) に累計で 7 千ドル以上の寄付者を対象に開催します。

当日は、感謝状の贈呈やロータリー並びに財団の現状報告、学友の留学報告、オペラ歌手による鑑賞会を予定しています。

### 2017 - 18 年度世界の現況報告 (2018 年 7 月 1 日現在)

ロータリアンが財団に寄付・募金した金額 414,700,000 ドル

グローバル補助金 1,306 口 総額 86,700,000 ドル

### 2018 - 19 年度日本国内の現況報告 (2019 年 7 月 1 日現在)

寄付総額 17,935,580 ドル

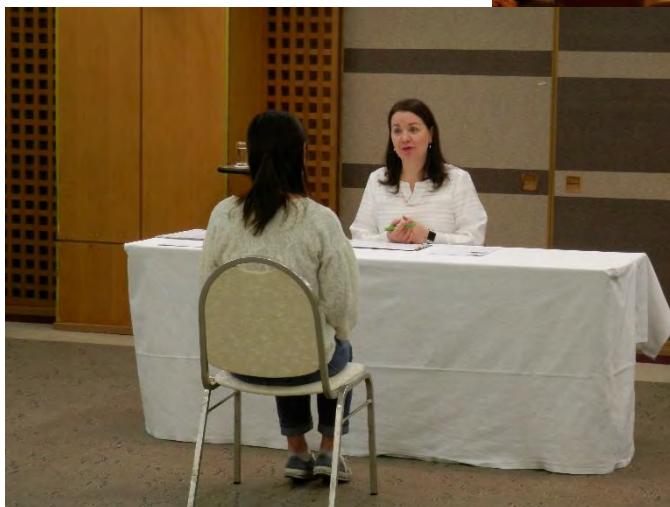
内訳 年次基金 12,726,671 ドル

恒久基金 2,035,295 ドル

ポリオプラス基金 2,898,741 ドル

その他基金 274,873 ドル

大谷年度の数値目標は、150 ドル/人 ポリオプラス 30 ドル/人です。  
世界中のロータリアンがロータリー財団に寄付する 4 億ドル余りが当地区はもとより世界中の地域社会の人々に確実に役立っていることをご理解していただくとともに今後も継続したご寄付をお願いします。





## 日韓親善会議に出席して

2019-20 年度  
地区諮問委員  
山崎 堅輔 (中条 RC)

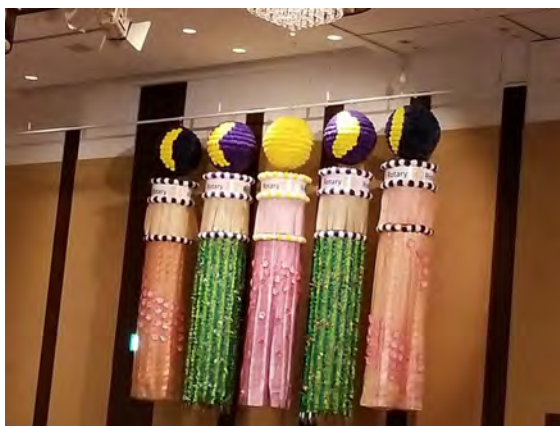
此の度、9月28日(土)に仙台市に於いて開催されました第15回日韓親善会議に、日本側の日韓親善会議推進員という立ち位置で出席してきました。開催日並びに開催地は日本側と韓国側が交互に開催することに成っており、従来は主に東京とソウルで開催されてきました。

此の度の日本での開催に際し、開催実行委員長は宮城県釜石 RC所属の桑原 茂元 RI 理事とすることで、東日本大震災後の復興の姿を、多額の義援金を頂いた韓国のロータリアンや日本国内各地のロータリアンにも直接目にして頂く機会を、とすることで仙台市での開催と成った訳であります。

その頃の日韓関係は現在の様な難しい環境に立ち至るとは想像も出来ず、更には準備を進める途中から両国間の仲は政治上の事ではありますが日毎に険悪なものとなり、開催そのものが危惧される位に成って行きました。そんな中、当 2560 地区としても、韓国のロータリークラブと姉妹友好クラブとなって居るクラブも少なからず有り、各クラブから国際奉仕委員長さんを始め一名以上出席して頂くよう要請しましたが、結果は 56 クラブ中一名のみで、当地区からは私と同様、親善会議推進員である佐々木 PG 並びにご令室、そして巻 RC の平岡一郎氏、私の 4 人と言うちょっと淋しい結果でした。しかし当日の参加者は厳しい環境下にも拘らず、日本側460名、韓国側230名とご来賓も含めて総勢700名を超える規模となり、当初の想定を大きく越えてしまい、急遽会場の変更や懇親会会場を第二・第三会場と細分化せざるを得なくなり、実行委員会は痛し痒しの、嬉しい悲鳴を上げて居た様です。

私自身もこの様な状況の時こそロータリーとしての絆を強くして、今年度のテーマである『ロータリーは世界をつなぐ』を念頭に友好を深めなければという思いを強く持って臨みました。

会議は終始和やかな雰囲気、懇親会も大いに盛り上がり、特にマグロの解体実演の後、大トロ中トロの刺身を存分に頂き、大いに心を和ませ帰路に就くことが出来ました。



## 2019-20 年度 一般社団法人 国際ロータリー 日本青少年交換多地区合同機構通常社員総会



2019-20 年度  
RIJYEM 研修部門委員  
本間 啓介 (村上 RC)

総会は、2019 年 8 月 25 日 (日) 14:00~17:00 に AP 大阪梅田茶屋町 8 階にて理事 13 名 社員 8 名 他 11 名の出席で行われました。鈴木理事長から開会のあいさついただき、事業報告、会計報告など第 1 号議案から第 7 号議案までとどろりなく行われました。

報告の中でドイツにおいて、台湾人交換学生の死亡事故につきまして報告がありました。まだ捜査中ということで詳しい報告はなかったですがオリエンテーションキャンプでの水難事故とのことでした。

青少年交換研究会金沢会議の収支報告がありました。そして、青少年交換研究会の 2020-21 年度の開催地区に関しまして 2560 地区が指名されました。当地区からの総会への参加が私のみで RIJYEM 社員の山本パストガバナーには開催にあたって経緯や詳細について理事に聞いてもらいたい旨依頼をいただいておりますのでその旨を伝えました。

また、お引き受けに関しては地区に持ち帰り大谷ガバナーや地区役員の皆様の了解をいただいております。地区よりお返事いたしますと答えました。

経緯につきましては「開催していない地区が 11 地区しかなく熊本大分 2720 地区は 2022 年の開催を表明しております。また、2021 年を予定していた名古屋 2760 地区は 2 回目の開催ということもあり辞退いたしました。」このような経緯から 2560 地区へ開催の依頼をいただいた次第です。

後日ではありますが、2560 地区の大谷ガバナーや佐藤ガバナーエレクトまた諮問会議のメンバーの皆様の了承を得て 2021 年 5 月の青少年交換研究会は 2560 地区にて開催されることとなりました。

また、開催予算につきましては前回開催の金沢会議の資料の発表もありました。金沢会議では登録料と RIJYEM からの支出金で全て運営され地区からの補助金などはなくとも開催されたとの報告がありました。

以上で RIJYEM 総会出席の報告とさせていただきます。





## 19-20 年 大谷ガバナー年度 ホノルル世界大会参加のお願い

2019-20 年度  
国際奉仕委員長 永江 善昭  
国際大会参加推進委員長 森田 英

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

2019-20 年度のホノルルでの国際大会には、人気の観光地ハワイでの開催のために、国内外各地より、多くのロータリアンの参加が見込まれます。そのため、大谷ガバナーより混雑してホテルの高騰するオアフ島を避け風光明媚なハワイ島に直行し、ホノルル国際大会には日帰りで開催する、との意向を受けて国際大会推進委員会を立ち上げました。

当委員会では早くより国際大会参加の旅行プランを練り、アンケートを実施したりして、本地区独自のプランを作り上げました。そのために旅行会社の社長をRCに入会させて、委員会のメンバーといたしました。

当委員会では、5 日間プラン 50 名、7 日間プラン 30 名、併せて 80 名の参加を予定しています。航空券はエコノミークラスは現時点で確保出来ています。ビジネスクラスが席数が少ないために、リクエストしかお受けすることが出来ませんので御了承ください。

当委員会主催プランのハワイ島到着日（6月5日、ハワイ島）と、国際大会初日の開会式（6月7日、ホノルル）に、食事会を開催いたします。

特に、6月7日の「2560地区ホノルル午餐会」は、熟成肉ステーキレストラン「ウルフギャング」を貸し切って行いますので、当委員会主催旅行以外で国際大会に参加される方も、是非に御参加ください。ウルフギャングは国内でも赤坂、六本木、青山などに展開する超人気レストランです。ワイキキの中心部のロイヤルハワイアンセンター内です。

通常でも予約困難で、まして国際大会期間中は大変な人気になると予想されますが、当委員会では、いち早く抑えました。時間が午後2時半からと変則ですが、国際大会の会場でもとまな昼食を取ることはまず不可能ですので、午後に会場からワイキキへ移動していただき、午餐会に来ていただければ幸いです。

これから国際大会参加を計画をされる方は、開会式当日に参加できるように御計画をお願いいたします。更に、開会式を午前の部に出席するため、早期の登録を My Rotary からお願いいたします。風聞によれば、開会式の午前の部は、登録順に割り振られる、とされています。ロータリー国際大会で一番面白いのは、何といても開会式です。そしてその後、「2560地区午餐会」に御参加をお願い申し上げます。

地区HPの国際大会案内から、旅行案内、旅行申し込み書、午餐会申し込み書をダウンロード出来ます。また、2020 ホノルル大会公式アロハシャツ（ロータリーロゴ入り）の通販サイトにもリンクしています。当委員会では経費節減のため、印刷物の配布は行っていません。2560地区ホームページからダウンロードを、お願いいたします。

皆様の一人でも多い御参加をお待ち申し上げます。







## 【 今年度の第2分区 IM について 】

2019-20 年度

第2分区ガバナー補佐

千田 芳資 (新潟万代 RC)

第2分区のIM開催は例年9月となっておりますが、会場等の都合により今年度は10月5日(土)に開催の運びとなりました。10月は会合、催事等で会員の皆さんにおかれましては大変お忙しい中でのご参加となりなりましたが、天候にも恵まれ無事終了することが出来ました。今年度のテーマは「わがクラブの奉仕活動発表」と題しまして、シンポジウムにおいて各クラブの代表者の方から、自クラブの特色ある奉仕活動について発表いただきました。以下に各9クラブの素晴らしいテーマを記させていただきます。

- 新潟 RC <超音波診断装置導入によるヤンゴン市民の医療向上>
- 新潟東 RC <会員増強と新風会の発足>
- 新潟南 RC <第4回小児がんフォローアップシンポジウムへの協力支援者研究成果発表>
- 佐渡 RC <佐渡サッカー支援>
- 新潟西 RC <そらいろ子ども食堂>
- 佐渡南 RC <カンゾウ植栽事業について>
- 新潟北 RC <新潟北 RC これまでの活動>
- 新潟中央 RC <障害者雇用について>
- 新潟万代 RC <2018-2019 度新潟万代 RC 奉仕活動>

発表後、各クラブからは同じ分区内でも知らなかった素晴らしい奉仕活動について賛同と支援の声を聞くことができました。このような奉仕活動をやっている事をクラブ、分区単位だけではなく広く一般の皆さんに知ってもらう事が、ロータリークラブをアピールする事やまた、公共イメージ向上にも繋がるのではないかと感じた次第です。

休憩をはさみ基調講演では、古町芸妓あおいさんより「古町芸妓 おもてなしの流儀」と題しましてご講演いただきました。いろいろな団体等からの講演依頼がありお断りされているなか、当IMにお越しいただいたことに感謝申し上げます。普段なかなかお聞きできない、また知らない古町芸妓の歴史と伝統、そして粋な裏話など(おもてなし)の心と一緒に聞きすることができました。(おもてなし)・・・何かロータリーに繋がる場所があるかもしれません。参加者一同大きな拍手でお礼とさせていただきます。

懇親会では、大谷ガバナーが言われるクラブを超えた親睦と友情を深め、ロータリーの素晴らしさを満喫できたと思います。また、古町芸妓あおいさんにも出席いただき素晴らしい懇親会となりました。

晴天にも恵まれ無事今年度のIMを終了することができましたのも、各クラブの会員各位、開催にあたっての関係者の皆さま、そして新潟万代 RC の会員の方々のご理解とご協力があったことに心よりお礼申し上げご報告とさせていただきます。



## 第 3 分区 I M 報告

### 「小さくともキラリと輝く分区をめざして」



2019-20 年度

第 3 分区ガバナー補佐

目黒 正文(新津中央 RC)

9月28日「ロータリーを楽しみましょう」をテーマに掲げ、第 3 分区 I Mを開催いたしました。

全体会ではガバナー補佐から I Mの目的と第3分区の課題についての主催者挨拶、ホストの新津中央 RC 保坂勝志会長から歓迎挨拶がおこなわれました。研修会は、基調講演「楽しいロータリーでつながろう」と題して大谷光夫ガバナーから国際ロータリー会長テーマの推移と意図するものについて解りやすくご指導をいただきました。記念講演は「PPKで楽しく最後を迎えるために～健口から健康へ～」と題して鈴木公子地区米山奨学生選考委員会委員長にお願いしました。PPK(ぴんぴんころり)健康長寿は食生活、食事療法が基本ということを歯科医の現場からの具体的事例をもとに楽しくお話いただきました。

第3分区は新津・白根・村松・五泉・阿賀野川ライン・新津中央6クラブ112名の地区最小分区です。分区一体感醸成のためにクラブ相互理解を深めることを目的に今回の I Mでは、音響映像何でも可、クラブ代表による制限時間5分の「クラブ自慢大会」を催しました。プロジェクターで丁寧に活動紹介するクラブ、特別支援学校生徒作製の木製名札、クッション普及のために作品を参加者に配布するクラブ、新たに東京都内のロータリークラブと交流を始めたことを紹介する際に会長自らハーモニカ演奏を行うクラブ、会員9名ながら毎年台湾の友好クラブと交流を続け、台湾での奉仕活動に協力し感謝状を頂いたクラブ、会員 10 名で県立高校インターアクトを支援、全国大会に送り出した実績報告とクラブ紹介をステキな歌声を交えて行ったクラブ、親父ギャグを連発しながらクラブ紹介を試みたが時間オーバーで見事に撃沈された二人組のクラブなど個性豊かなパフォーマンスに会場は大いに沸きました。

懇親会は第3分区ロータリアンが心ひとつに大いに語り合い、親睦を深める絶好の機会となりました。

柔軟性、多様性を自ら生かすミニクラブならではの活動実態は、あらためてロータリーの基本はクラブにありと確信した次第です。





## 第7分区 第26回 I Mの報告

2019-20 年度  
第 7 分区ガバナー補佐  
椿井 琢光 (糸魚川中央 RC)

大谷年度の地区組織・活動の多くを第7分区全体で、担っていることは皆さま御存じのとおりです。その第7分区 I Mが9月28日(土)糸魚川市に於いて開催されましたので簡単に報告いたします。今年度・第7分区では4クラブ・2020年7月1日佐藤年度の早々に2クラブの周年行事がある事地区活動助成金など例年に比較して、8クラブ共通で、多額の予算編成が必要となりました。そこで I Mの意味を調べると、会員の親睦と知識を II 広め、ロータリー情報を伝える会議であり、決議や決定はなく、I Mはメイクアップになるとありました。これが今年の I M原点であります。その内容はお手許に上越タイムス・第2560地区・第7分区 I M特集号として掲載されました。

初めて8クラブの会長さんが3月 P E T S から9月末日 I M までの現況報告を参加者全員の前でそれぞれの活動を4分程で、簡潔に発表されて、各クラブの特色が良く理解できました。続いて私の司会にて、主に発表された内容や問題点を質問や提案形式でパネルディスカッションを実施、司会も初めての事で途中舞い上がった時もありましたが、執筆者もロータリアンでしたので非常にわかりやすく編集して、掲載されています、地区大会参加者には全員に配布されていますし各クラブにも届くと思いますので、ぜひお読みくださいませ。





## 2019-20 年度地区大会記念親睦ゴルフ大会報告

2019-20 年度

地区大会記念親睦ゴルフ大会実行委員長  
須田 英樹（新井 RC）

令和元年 10 月 8 日（火）、新潟県上越市 松ヶ峯カントリー倶楽部においてロータリアン及びご家族総勢 281 名の登録を頂戴し、地区大会記念親睦ゴルフ大会を盛大に開催することが出来ました。当日は残念ながら爽やかな秋晴れのもと、とはならず小雨に打たれながらのプレーとなってしまいましたが、皆様の厚い友情で、楽しくも闘志溢れる親睦ゴルフになりました事を実行委員会より厚く御礼申し上げます。

また、皆様から頂戴いたしました参加登録費の一部をチャリティーとさせて頂き、社会福祉法人 妙高市社会福祉協議会様へ子供用車椅子 3 台を寄贈させて頂きました事を御礼と共にご報告申し上げます。

当日早朝より大会スタッフとして、お手伝い頂きました高田クラブ、越後春日山クラブ、新井クラブの皆様に対しまして心より御礼申し上げ、大会報告とさせていただきます。大変ありがとうございました。

<親睦ゴルフ大会実行委員会>

須田 英樹 池田 喜一郎 長谷川 覚 乗木 邦友（新井 RC）

宮田 真 高橋 雄司 小池 貴宏 （越後春日山 RC）

<親睦ゴルフ大会担当地区副幹事>

中田 正 （高田 RC）





## 「第6回中学生を対象とした 異文化相互理解セミナー」を終えて

2019-20 年度  
会長 青柳修次 (燕 RC)

燕 RC では中学生の子供たちと、新潟県在住の留学生の方々  
異文化相互理解セミナーを行う事で、これからの時代を担う子供  
たちにインスピレーションを感じてもらおう場となるようにと、6  
年前よりこのセミナーを開催してきました。留学生の方々も子  
供たちと触れ合い話したい気持ちもあり、両者にとり有意義なセ  
ミナーであります。

燕 RC が今まで手探りでやってきたセミナーは6回を経て一旦  
終了として、他の RC 皆様の地で開催していただくことを願い、  
そのノウハウをお伝えしたい思いです。米山奨学生の皆さんがこ  
のような社会奉仕事業を通し貢献出来る事は彼らにと っ での思  
いとも感じています。

### 【2014～2019 通算 6 回延べ参加人員数】

中学生 1224 名、留学生 127 名、ファシリテーター学生 119 名

第6回 中学生を対象とした異文化相互理解セミナー  
留学生と“お国自慢”～お互いの子ども文化を知ろう！～

9月20日(金) スケジュール  
燕ロータリークラブ例会

第2871例会 第3楽団コンサート本邦

12:30 点鐘  
ロータリーソング  
ゲストスピーカー紹介  
食事  
発表挨拶  
ご挨拶 ・新潟県立大学 教員 榎谷由緒  
13:20 点鐘  
13:30 小中学生学校へ……

新潟県立大学榎谷教授による  
留学生と“お国自慢”～お互いの子ども文化を知ろう！～ 第1 小高中学校 保寿館

13:55 挨拶/お国の説明/紹介 燕ロータリークラブ  
14:00～14:20 講演 (異文化を知ろう！お国自慢) 榎谷教授  
14:20～14:35 ワークショップ 導入  
14:35～15:05 ワークショップ 発表  
15:05～15:25 ワークショップ 成果の共有  
15:35～15:40 榎谷教授  
15:40 年代表表のお礼の言葉  
セミナー終了  
16:00 中学校第…ライオンバス2台 シャンクスカシ(1台) 京浜三島(新幹線) Rotary

中学生を対象とした異文化相互理解セミナー

	2014年12月5日(金)	2015年11月6日(金)	2016年9月16日(金)	2017年9月25日(月)	2018年9月21日(金)	2019年9月20日(金)
第1回	新潟国際情報大学 榎谷教授 燕中 2年生 220名 国際情報 大学生 20 米山奨学生 8 友人 留学生 12	新潟国際情報大学 榎谷教授 燕中 2年生 202名 国際情報 大学生 19 米山奨学生 9 友人 留学生 10	新潟国際情報大学 榎谷教授 燕中 2年生 202名 国際情報 大学生 20 米山奨学生 9 友人 留学生 11	新潟県立大学 榎谷教授 燕中 2年生 208名 県立大 大学生 20 米山奨学生 12 友人 留学生 7	新潟県立大学 榎谷教授 燕中 1年生 201名 県立大 大学生 21 米山奨学生 14 友人 留学生 9	新潟県立大学 榎谷教授 小高中全校生徒 196名 県立大 大学生 19 留学生 26
	＜異文化の冒険＞世界は君をまわっている 10カ国 中国(6) ベトナム(5) マレーシア(韓国)(1) 東ティモール(1) メキシコ(1) ネパール(1) トーゴ(1) モンゴル(1) インドネシア(1)	＜異文化の冒険＞世界は君をまわっている 5カ国 中国(14) 韓国(2) ラオス(1) マレーシア(1) メキシコ(1)	＜異文化の冒険＞世界は君をまわっている 4カ国 モンゴル(7) メキシコ(5) 中国(4) ベトナム(4)	留学生と“お国自慢”～お互いの文化を知ろう！～ 5カ国 モンゴル(9) ベトナム(3) 中国(3) メキシコ(3) カンボジア(1)	留学生と“お国自慢”～お互いの文化を知ろう！～ 10カ国 中国(7) モンゴル(5) メキシコ(2) カンボジア(3) エリトリア(1) カザフスタン(1) ベトナム(1) ロシア(1) フランス(1) タイ(1)	留学生と“お国自慢”～お互いの文化を知ろう！～ 8カ国 中国(12) ベトナム(4) マレーシア(3) メキシコ(2) インドネシア(2) ミャンマー(1) 韓国(1) タイ(1)
	留学生大学別 新潟大学 7 新潟県立大学 6 長岡技術科学大学 5 新潟産業大学 1 計 20	留学生大学別 新潟大学 14 敬和学園大学 1 上越教育大学 1 長岡技術科学大学 3 計 19	留学生大学別 新潟大学 4 新潟県立大学 9 新潟県立大学 1 新潟県立大学 10 長岡技術科学大学 2 計 20	留学生大学別 新潟産業大学 3 長岡大学 5 新潟県立大学 4 新潟県立大学 1 長岡技術科学大学 1 計 19	留学生大学別 新潟大学 6 新潟県立大学 1 新潟県立大学 6 新潟県立大学 7 新潟産業大学 4 計 23	留学生大学別 新潟大学 12 新潟県立大学 8 新潟県立大学 5 新潟県立大学 1 計 26
	事業費 総事業費 2,42,420 地区補助金 102,000 クラブ負担 140,420	事業費 総事業費 303,616 地区補助金 119,000 クラブ負担 185,616	事業費 総事業費 329,080 新潟県 200,000 新潟県 文化交流協会 助成金 クラブ負担 129,080	事業費 総事業費 286,001 新潟県 144,000 新潟県 1 長岡技術科学大学 1 計 19	事業費 総事業費 295,010 新潟県 144,000 新潟県 文化交流協会 助成金 クラブ負担 151,010	事業費 総事業費 192,773 新潟県 192,773 計 26

第1回～第6回 延べ人数 1,470 名 (内訳 留学生127名 中学生1224名 ファシリテーター学生119名)



## 創立 60 周年記念式典を終えて

新井ロータリークラブ

創立 60 周年記念実行委員長 古川 聡

私たち新井ロータリークラブは、高田ロータリークラブをホストクラブとして、1959年（昭和 34 年）9 月 19 日に 27 名のチャーターメンバーによって発足いたしました。以来、60 年という長きにわたって雪国新井の地でロータリーの灯をともし続けて参りました。

昨年度初めに創立 60 周年記念実行委員長の職を拝命し、あまりの大役に身が引き締まる思いでした。思い起こせば 10 年前、まだ入会間もなかった私は、どこか他人事のように 50 周年記念式典のお手伝いをさせていただいておりました。まさか 10 年後にこのような大役を仰せつかるとは思わず、慌てて周年事業の勉強を始めたのでした。

とは言え、私一人の力でどうにかなる仕事ではありません。会員の皆さんの力をお借りすべく昨年 10 月に実行委員会を立ち上げ、式典・祝賀パーティ・記念事業・記念誌・総務会計の 5 委員会を組織しました。月 1~2 回の会議を行い、少しずつ計画が具体化していきました。

最も大変だったのは、記念事業でした。モニュメントのような形に残る記念事業よりも、「市民の心に残り、ロータリークラブの名を知らしめるような記念事業を行いたい」との思いで知恵を絞った結果、プロスキーヤーの三浦雄一郎氏の特別講演会を開催する事にしました。しかし、こうしたイベントを企画運営した経験のある会員はおらず、何から何まで手探りでした。講師と詳細な打合せをする事も出来ず、最終的な企画が出来たのは講演会当日の一週間前でした。集客にも苦労しました。1,000 人が収容できる会場なので、いかに大勢の聴衆を集めるかが最大の課題です。市内の各所にチケットを置かせて頂き、市の広報等で情宣活動をするとともに、会員それぞれが集客に奔走しました。第 7 分区の各クラブにも協力をお願いしました。その結果、ありがたいことに当日は 800 名を超える聴衆に会場に来て頂き、盛況に終える事が出来ました。80 歳を超えて尚世界最高峰のエベレストに挑戦する三浦雄一郎氏の迫力ある講演と感動的な VTR に大勢の方からお褒めの言葉を頂き、苦労が報われた思いがしました。

10 月 5 日（土）に行われた記念式典では、式典と祝賀パーティの合間に新井中学校吹奏楽部による記念演奏を行いました。規律正しくすがすがしい中学生の演奏に対して、参加者から惜しめない拍手が贈られました。中には目を潤ませながら演奏に耳を傾けていた方もいらっしゃいました。その後の祝賀パーティが大いに盛り上がった事は言うまでもありません。



60周年記念式典を終えた今、大きな仕事を終えた達成感とともにロータリークラブの会員であるありがたみをしみじみと感じています。式典までの間、また式典後にも他のクラブの皆様から様々な温かい励ましやお褒めの言葉を頂きました。ここまでやってこれたのは、言うまでもなく新井クラブの全会員による支えがあったからこそですが、同時に他のクラブの皆様からの温かい友情に支えられていた事も忘れる事は出来ません。改めまして、新井ロータリークラブの会員と第 2560 地区の全てのロータリアンに心から感謝申し上げます。



ガバナー公式訪問日程（11月，12月） ※クラブ名のあとの数字は区分

11月の公式訪問						
月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3 文化の日
4 振替休日	5 小千谷 ⑥ 雪国魚沼 ⑥ 越後魚沼 ⑥	6	7	8	9	10
11	12 田上あじさい ④	13	14	15 糸魚川 ⑦ 糸魚川中央⑦	16	17
18	19	20	21	22	23 勤労感謝の日	24
25 高田東 ⑦	26 直江津 ⑦	27	28	29	30	

12月の公式訪問						
月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5 頸北 ⑦ 越後春日山⑦	6 高田 ⑦ 新井 ⑦	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	21					

## 新会員(敬称略)

RC	氏名	入会日	会社名	職業分類
村上岩船	中山 敏則	2019.9.2	むらかみ Fit	フィットネスクラブ
加茂	橋本 昌美	2019.9.5	加茂市議会議員	市議会議員
柏崎	菅原 広好	2019.9.18	(株)日立プラントコンストラクション 柏崎作業所	発電プラント検査工事
糸魚川	赤星 賢二	2019.9.19	(有)赤星管工	管工業
見附	植田 俊宏	2019.10.1	(株)植田興業	建設工事
五泉	番場 紀仁	2019.10.10	岡三にいがた証券(株)	証券業

第 2560 地区 2019-20 年度 9 月 末 会員数および My Rotary アカウント 登録率

R C	例会数	My Rotary アカウント 登録率	会員数			
			2019年 7月1日	9月末 会員数	うち女性	増減
第1分区(9クラブ)	／	-	381	386	36	5
新発田	3	18.8%	91	95	0	4
村上	4	18.9%	36	37	9	1
水原	3	20.0%	30	30	1	0
中条	4	100.0%	39	40	4	1
新発田城南	4	12.8%	47	46	3	-1
豊栄	4	8.7%	23	23	3	0
新発田中央	4	4.0%	50	50	5	0
中条胎内	4	54.1%	37	37	6	0
村上岩船	3	21.4%	28	28	5	0
第2分区(9クラブ)	／	-	424	444	22	20
新潟	4	16.7%	84	96	2	12
新潟東	4	16.1%	54	56	6	2
新潟南	4	31.7%	103	104	3	1
佐渡	4	100.0%	6	6	0	0
新潟西	4	51.3%	37	39	1	2
佐渡南	4	9.8%	41	41	5	0
新潟北	3	26.8%	38	41	0	3
新潟中央	4	36.4%	22	22	0	0
新潟万代	3	56.4%	39	39	5	0
第3分区(6クラブ)	／	-	109	110	5	1
新津	4	10.5%	19	19	0	0
村松	4	80.0%	10	10	0	0
五泉	4	0.0%	12	11	1	-1
白根	3	23.5%	31	34	1	3
新津中央	4	25.0%	28	27	2	-1
阿賀野川ライン	3	0.0%	9	9	1	0
第4分区(11クラブ)	／	-	370	377	29	7
三条	4	10.3%	56	58	0	2
燕	4	5.6%	33	36	3	3
加茂	4	10.3%	28	29	5	1
三条南	3	12.8%	48	47	3	-1
分水	4	80.6%	28	31	4	3
見附	4	10.0%	20	20	1	0
吉田	4	3.2%	31	31	4	0
三条北	4	0.0%	60	59	2	-1
巻	4	0.0%	25	25	1	0
田上あじさい	4	14.3%	7	7	1	0
三条東	3	2.9%	34	34	5	0

R C	例会数	My Rotary アカウント 登録率	会員数			
			2019年 7月1日	9月末 会員数	うち女性	増減
第5分区(7クラブ)	／	-	305	318	24	13
長岡	3	96.0%	46	50	3	4
柏崎	4	2.2%	41	46	0	5
長岡東	4	25.4%	58	59	4	1
柏崎東	3	18.4%	48	49	4	1
栃尾	4	13.6%	22	22	0	0
長岡西	4	17.9%	54	56	5	2
柏崎中央	3	28.6%	36	36	8	0
第6分区(6クラブ)	／	-	141	142	9	1
十日町	3	19.4%	28	30	2	2
小千谷	3	9.4%	32	32	2	0
雪国魚沼	4	3.8%	26	26	2	0
十日町北	3	4.3%	23	23	2	0
津南	3	18.5%	26	25	1	-1
越後魚沼	3	16.7%	6	6	0	0
第7分区(8クラブ)	／	-	322	323	19	1
高田	3	40.0%	59	59	0	0
直江津	3	34.4%	64	64	5	0
新井	5	0.0%	33	33	1	0
糸魚川	4	100.0%	42	42	3	0
高田東	3	66.7%	36	36	2	0
糸魚川中央	4	48.6%	35	35	0	0
頸北	2	28.6%	13	14	2	1
越後春日山	4	100.0%	40	40	6	0

クラブ数	56 クラブ
7月1日 会員数	2,052 人
9月末 会員数	2,100 人
女性会員数	144 人
純増減会員数	48 人
My Rotaryアカウント登録率	28.2 %

【地区予定表 11 - 12月】

- ロータリー財団月間 -			
11月	3 (日)	ローターアクトアジア第1ゾーン会議	栃木県
	9 (土)	新潟南RC 創立60周年記念式典	ホテルオークラ新潟
	16 (土)	ロータリー財団地域セミナー	神戸ポートピアホテル
	17 (日)	第2回ガバナー会議	神戸ポートピアホテル
	17 (日)	RI会長歓迎晚餐会	神戸ポートピアホテル
	17 (日)	メジャードナー午餐会	神戸ポートピアホテル
	17 (日)	第2回ガバナーエレクト研修セミナー (GETS) ガバナーノミニー研修セミナー (GNTS)	神戸ポートピアホテル
	18~19 (月~火)	第48回ロータリー研究会	神戸ポートピアホテル
	23 (土)	村上岩船RC 創立20周年記念式典	夕映えの宿 汐美荘
	24 (日)	長期派遣学生選考試験	ホテルハイマート
30 (土)	米山記念奨学生学友会総会・面接官オリエンテーション	ホテルオークラ新潟	
- 疾病予防と治療月間 -			
12月	7 (土)	ロータリー財団地区奨学生募集説明会	万代シルバーホテル
	8 (日)	2019全国青少年交換委員長会議	東京品川
		ガバナーエレクト渡米壮行会・地区諮問委員会・地区運営会議	
	21 (土)	ROTEX会議・長期派遣学生オリエンテーション・クリスマス会	ホテルハイマート
	23 (月)	I A 献血キャンペーン	新潟・上越
26~28 (木~土)	青少年交換学生スキー国際交流研修	妙高杉ノ原スキー場	



## RIの新しい戦略計画と会員基盤向上について考える

2019年7月1日より、国際ロータリーの新しい戦略計画がスタートしました。

2007年から始まった戦略計画(当時は長期計画)ですが、その後、定期的に改定されながら、今回の抜本的な変更となりました。

2016-17年度の一年間を掛けて、現会員、元会員、ローターアクター、学友、青少年交換学生、ロータリー職員、その他一般の人びとを含めて、世界全体で100万人を超える人たちにアンケート調査などを行なった結果、将来のロータリーのあるべき姿や方向性がビジョン声明と言う形で発表されました。しかし4月の規定審議会でローターアクトクラブがRIへの加盟が認められたことに伴い、和訳の「私たちロータリアンは」の「ロータリアン」を削除して、英語のWEとそろえて、

私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。

と変更されました。

このビジョンに基づいて決定されたのが、今回の戦略計画であり、7月から実施される優先事項と目的であります。この優先事項や目標は、ビジョンを実現するための行動計画アクションプランと言う位置付けになっております。今回、この中から、会員基盤に関する項目をピックアップしてみると、以下のようになっています。

### 参加者の基盤を広げる

- ・会員基盤と参加者の基盤を広げ、多様化する（会員数の増加と多様化推進）
- ・ロータリーへの新しい経路を創り出す（新しいタイプのクラブ創設）
- ・ロータリーの開放性とアピール力を高める（多様性のある人材獲得）
- ・活動成果とブランドに対する認知を築く（イメージ向上による増強）

今年の国際協議会でも、ヒューコ事務総長は、クラブの柔軟性の更なる推進を強く訴えています。例会のあり方、新たな会員の種類の創設、若者を対象にした新しいタイプのクラブの創設などです。まさに、『世界を変える行動人』として、実践活動主体のクラブ運営を強く推進しようという方向性であります。

このようなRIの方針に従って各クラブが独自の具体的な行動計画を立てることは確かに、一つの考え方ですが、各クラブの独自性、個性も考慮し、行動計画を立てる事が肝要と考えます。

現在、革新性と柔軟性は、ロータリーの未来を定義するものであり、「より大きなインパクトをもたらす」「参加者の基盤を広げる」「参加者の積極的なかわりを促す」「適応力を高める」という、ロータリーの新しい戦略計画(<https://my.rotary.org/ja/strategic-plan>)の基本的な柱となっています。

しかし、ポール・ハリスが言った「世界は常に変化して行く……ロータリーの物語は幾度も書き換えられなければならない」と言う意味は、「ロータリーの奉仕の哲学を以て、日々変化する社会の要請に対応し、応えなければならない」と言う意味であります。

そのためには、まず何と云っても、クラブのビジョンづくりが大切であります。

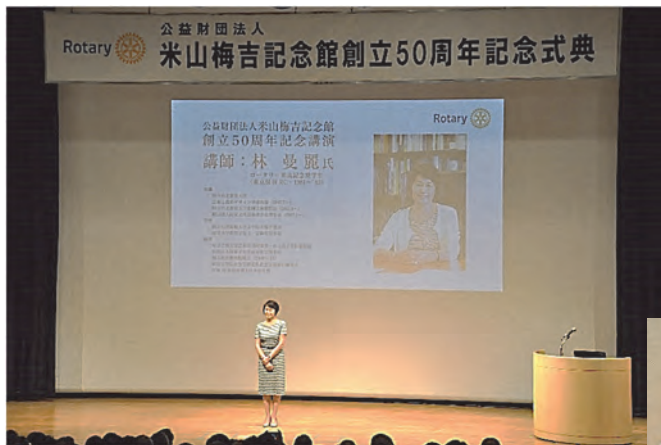
一言でいえば、クラブの旗印が必要と言う事です。一体このクラブは何を目指しているのか、なぜこのクラブが必要なのか、なぜこのクラブに入らなければならないか、全員がストンと腹に落ちる答え、未来像です。言い換えれば、クラブの魅力づくりであり未来の成長戦略にとっての重要な土台となります。ロータリーを学びロータリーの未来を創造していただきたいと思えます。



### 1. 米山梅吉記念館 50周年記念式典で学友が活躍

公益財団法人米山梅吉記念館の創立50周年式典が、9月14日、東レ総合研修センター（静岡県三島市）で開催されました。全国から約750人が登録する盛会で、三島駅および記念館と式典会場を結ぶシャトルバスが到着するたび、多くのゲストが来場。第2620地区米山学友会のメンバーも受付や会場内の案内に協力しました。

式典の第1部では、「米山梅吉記念館 特別功労賞」の受賞団体として当会も表彰されました。また、第2部では、台湾の故宮博物院初の女性院長をつとめ、現在は国家芸術基金会理事長など台湾美術界の要職にある米山学友の林曼麗さん（1981-83・96／東京保谷RC）が「己欲立而立人 己欲達而達人—米山梅吉の価値観について」と題する記念講演を行いました。講演の中で林さんは、常に他者を自分のように考える仁者についての論語の一節を引用し、「利他の精神」を実践する梅吉翁の生き様と中核的価値観、前例のないことに挑戦するイノベーターとしての功績を紹介。最後に長年、美術館・博物館の運営に携わってきた経験から、米山梅吉記念館へ向け「閉ざされた箱から、解放された場に」など3つの提言を送って締めくくり、会場から万雷の



「魁の人 米山梅吉 あなたへ」が、圧巻の演技と語りで会場を引き込み、感動のうちに閉会を迎えました。

拍手を受けました。

そのほか、映像で綴る米山梅吉の足跡「米山梅吉の足音」が上映され、会場を沸かせたほか、女優・大塚良重氏によるひとり語り



#### お知らせ

米山梅吉記念館50周年に合わせ、当奨学会では、記念館2階展示エリアの事業紹介パネルに代えて、8月下旬にディスプレイを設置しました。8分間の動画で、事業の概要をわかりやすく紹介しています。米山梅吉記念館にお出かけの際は、ぜひこのディスプレイにも足を止めて、米山記念奨学事業の紹介ビデオをご覧ください。



### 2. 寄付金速報 — 米山月間にご協力を！ —

9月までの寄付金は前年同期と比べて1.5%増（普通寄付金:0.4%減、特別寄付金:4.0%増）となり、約570万円の増加でした。2019年度に入り、前年度比が初めてプラスに転じました。直近10年間の9月分のみの単月比較では、それぞれ9月に1千万円のご寄付をいただ

いた2014、2017年度の次に高い寄付額となり順調に推移しています。

10月は米山月間です。日本のロータリーがつくり育てた独自の米山記念奨学事業を、引き続きご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

### 3. 伝統衣装で日中交流 — 第1回 漢服・きものショー —

今年7月7日、日本と中国の伝統衣装を披露するファッションショーが都内ホテルで開かれ、400人以上の来場者が、漢民族の伝統衣装「漢服」や日本の艶やかな「きもの」の魅力を堪能しました。

このイベントを企画したのは米山学友の田中貴恵さん（旧名：林 芳／2008-10／東京麻布RC）。日中の若い世代でなじみが薄くなってきた伝統衣装を身近な存在とし、互いに着て楽しめる交流事業を長年心に温めてきました。これまでお世話になったロータリアンや同地区学友のほか、田中さんが現在所属する東京米山友愛RCもクラブ創立10周年特別協力事業として、全面的に協力をしました。

田中さんは、「台湾や大阪など遠方からも大勢のロータリアンが応援に駆けつけてくださ

り、生涯忘れることのできないイベントとなりました。何よりも、私の奨学生時代のカウンセラー、片岡婦美江さんに見ていただけたことが嬉しかったです。これからもご縁を大切に、日中の架け橋という役割を一所懸命に果たしていきます」と、振り返りました。



### 4. ミャンマー米山学友会が選考 — 田中作次奨学金 —

ミャンマー米山学友会では、元国際ロータリー会長の田中作次氏からの寄付金を主な基金とし、「田中作次奨学金」を設立して、日本語を学ぶミャンマーの貧しい学生へ奨学支援をしています。

9月22日、3年目となる同奨学金の選考試験が実施され、25人の応募者の中から学友会の厳正な選考を経た10人が合格しました。今年を含め、これまでの奨学生は累計35人です。合格者には奨学



金として1年間の日本語の授業料30万チャットその他、学友会が行う奉仕活動に参加したり、日本から訪れるロータリアンと交流する機会が与えられます。授賞式は10月20日午前10時から。今年度より、推薦者の米山学友が「カウンセラー」を務めることになっているとのことです。ロータリアンの皆さん、ミャンマーを訪問する際には、ぜひ彼らとの交流もお願いいたします。

#### ～ 海外米山学友会総会のご案内 ～

**韓国** 2019年**11月16日(土)** 17:00～  
会場：ソウルパシフィックホテル 2階 南山ホール 申込：yoneyama@hanmail.net

**台湾** 2019年**11月30日(土)** 年次大会 15:00～、懇親会 17:30～  
会場：大直典華、申込：yoneyama.rotary@gmail.com / rotary\_yoneyama@yahoo.com.tw、または Elisa.taiwan@gmail.com (幹事長代行：林倩如さん)

**マレーシア** 2020年**2月16日(日)** 14:00～17:00  
会場：The YMCA of Kuala Lumpur (<https://www.ymcakl.com/page/217/Find-Us/>)  
申込：yoneyama.malaysia@gmail.com







2019年 10月 25日

ガバナー 各位

ロータリー文庫運営委員会  
委員長 大野 清一

拝啓 菊花の候、貴ガバナーはじめスタッフの皆様には、益々ご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。また、常々ロータリー文庫へのご協力を心から感謝いたしております。

今回は、下記6点をご紹介しますので「ガバナー月信」にご掲載くださるようお願いいたします。

敬具

## 文庫通信 [379]

ロータリー文庫通信379号 2019年10月 記念講演

「ロータリーの基本」とは？これまで多くの先達が語ってきた。今回、このことを考えさせてくれるロータリーの地区大会やIMでの記念講演をいくつか選ばせていただいた。特に、ビチャイ・ラタクル元RI会長は日本のいくつもの地区で多くの感動的な講演を残されている。その中でも、国際ロータリーのあり方に大きな変化をもたらした2016年の規定審議会直後の青森での講演は、ロータリーの基本とロータリアンのあるべき姿を分かりやすく語りかけてくれた忘れえぬ講演である。

書名	著者 / 出版社	発行年	頁	
“Back to Basics” ロータリーの基本に返ろう	ビチャイ・ラタクル D.2830西第1グループIM.	2015	45P	※
他人の金で奉仕をするという虚構	佐藤千壽 PG 遺稿 (D.2790土屋亮平 PG 代読) D.2760地区大会	2008	9P	※
ロータリアンの矜持	藤川享胤 D.2590地区大会	2017	8P	※
Rotary—かえりみて、あすを考える	久野薫 D.2630地区大会	2017	16P	※
奉仕の心	阿部志郎 D.2780地区大会	2001	7P	※
日本人とロータリー	前原勝樹 D.261地区大会	1979	11P	※

・上記 ※印はデジタル化されている資料です。

\* 資料の検索は文庫ホームページから <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

**ロータリー文庫通信**



ロータリー文庫の資料から、毎月資料を厳選して発信しています。  
[詳細はこちらへ](#)

**ロータリー文庫検索**



2万点余りある資料を検索出来ます。PDFのみの検索もできます。  
[詳細はこちらへ](#)

**ロータリー文庫について**



[文庫について](#)  
[HP利用方法](#)  
[運営委員会から](#)

<デジタル化資料>

[主なデジタル化資料はこちら](#)



Click!

こちらをクリックすると、デジタル化資料の中で、おすすめの書籍資料リストをご覧いただけます。



ROTARY  
INTERNATIONAL  
DISTRICT 2560



国際ロータリー第 2560 地区 2019-20 年度ガバナー事務所

---

〒943-0834 上越市西城町 2-3-9 JCV アネックスビル 1F

TEL:025-512-1435 FAX:025-512-5854

E-MAIL:m.otani@rid2560niigata.jp